

○釧路港（国際バルク戦略港湾）（釧路市）

施設のみどころ！！

- ・ 普段は入れない棧橋上を散策できます。
- ・ 大型貨物船を間近に見学できます。



（施設概要）

- ・ 釧路港は、道内で唯一、「国際バルク戦略港湾」に選定されたみなとです。
- ・ 飼料原料となる、とうもろこし等の輸入拠点として、大型貨物船による荷役が可能なターミナルです。

（見学箇所）

- ・ 陸上から国際バルク戦略港湾 国際物流ターミナル等を見学（西港区）

（見学時間）

- ・ 30分（最短）～60分（最大）

（見学可能人数）

- ・ 最大で1日あたり20名×1回

（施設までのアクセス）

- ・ JR釧路駅から車で15分程度



- ・ 輸入されたとうもろこし等は、背後圏で飼養される乳牛のエサとなります。
- ・ 乳牛から生産される生乳は、釧路港から首都圏へ毎日運ばれています。

○釧路港（国際バルク戦略港湾）（釧路市）

【駐車場・その他施設】

- ・ 駐車場：大型バス1台まで可能
- ・ トイレ：釧路港湾事務所にあり
（駐車場から約2.5kmのためバス移動が必要）

【オススメポイント(周辺の観光スポット等)】

- ・ 釧路港には「四季の像」のシルエットが美しい北海道三大名橋の一つ「幣舞橋」があります。
- ・ 釧路港は、世界三大夕日で知られる夕日撮影の定番スポットで、特に「幣舞橋」からの夕日は絶品。
- ・ 「幣舞橋」の近くには、複合商業施設「釧路フィッシャーマンズワーフM00」があり、数々の海産物やお土産を扱うショップ、飲食店舗が入館しています。

【注意事項】

- ・ 貨物船が荷役している場合は、離れた位置からの見学となります。
- ・ 施設（棧橋）では、お貸しするヘルメットの着用をお願いします。
また、屋外での見学となるため、雨具、防寒具等は各自でご用意ください。
- ・ 施設（棧橋）に立ち入る際、「立入許可証」が必要となるため、個人情報（氏名、住所、所属先）をお聞きします。

【位置図】

